

「語りもんそ」

Vol.56 令和元年 7月 30日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪ カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ”

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●4月28日(日)は、松崎成未さん(フルート)と井ノ上綾香さん(ピアノ)のお二人で、F.クライスラー作曲「美しきロスマリン」、R.カーペンター・J.ベティス作曲「トップ・オブ・ザ・ワールド」、R.カーペンター・J.ベティス・A. Hammond作曲「青春の輝き」、F.ボルヌ作曲・J.ゴールウェイ編曲「G.ピゼー歌劇『カルメン』による華麗なる幻想曲」、F.シヨパン作曲「ノクターン 第20番 嬰ハ短調(遺作)」、E.グリーグ作曲「抒情小品集より「トルドハウゲンの婚礼の日 OP.65-6」、村松崇継作曲「EARTH」など7曲とアンコールにV.モンティ作曲「チャルダッシュ」が演奏されました。

お客様から「昔はピアノや吹奏楽をしていて音楽が好きなのですが、日常の生活に忙しく音楽に触れる機会がないところだったので、気軽に聴けるカフェ ミニコンサートはとても癒される時間となりました。曲の背景の説明もあり情景を思い浮かべることができ良かったです。また来たいと思いました」「素敵な演奏を聴かせていただきました。忙しい日常を忘れられてすてきな日曜日になりました」「生の演奏を間近で聴くことができ、とても心に響きました」などの感想をお聞きすることが出来ました。



井ノ上綾香さん(ピアノ) 松崎成未さん(フルート)

●5月19日(日)は、中夷雲母(なかえびす きらら)さん(フルート)と南条文香さん(ピアノ)のお二人で、富貴晴美作曲・阿部太一編曲「西郷どん メインテーマ」、J.イバール作曲「PEACE」、C.ドビュッシー作曲 「《子供の領分》より「ゴリウォークの

ケーキウォーク”、C.シャミナード作曲「コンチェルティーノ」、大島ミチル作曲「風笛」、角野寿和・青葉紘季作曲・野田学編曲「365日の紙飛行機」、G.ショッカー作曲「後悔と決心」など7曲とアンコールに「NHK大河ドラマ『篤姫』メインテーマ」が演奏されました。



中夷雲母さん(フルート) 南條文香さん(ピアノ)

○お客様に感想をお聞きしました

・羽子田美輝さん

「今回初めてこのコンサートを聴きにきました。雰囲気の良いカフェに、優しいフルートとピアノの調べ。あいにくの雨模様の日でしたが、気分がとても晴れやかになりました。ぜひまた来たいです」



●6月23日(日)は、佐藤志織さん(ヴァイオリン)と下野由貴さん(ハープ)のお二人で、E.エルガー作曲「愛の挨拶」、F.マスネ作曲「タイスの瞑想

曲」、久石譲作曲「さんぽ&となりのトトロ」、E.モリコーネ作曲・山口景子編曲「ニュー・シネマ・パラダイスメドレー」、J.ウィリアムズ作曲「シンドラのリスト」、葉加瀬太郎作曲「霧島」、山口景子編曲「日本の四季メドレー」、A.ピアソラ作曲「Bordel 1900」など8曲とアンコールに1999年放送NHK連続テレビ小説『あすか』のテーマソング「風笛」が演奏されました。

お客様から「映画のテーマ曲はどちらも大泣きした作品で、思い出して泣いてしまいました。お二人の息の合った美しい音色に感動しました」

「良かったです。初めて聴いた葉加瀬太郎さん作曲の「霧島」はとても素敵でした」などの感想をお聞きすることが出来ました。



佐藤志織さん(ヴァイオリン) 下野由貴さん(ハープ)

●7月28日(日)は、堂園さおりさん(クラリネット)と田中美幸さん(ピアノ)のお二人で、L.ヤ

ナーチェク作曲“《草陰の小径》より「風に散った木の葉」”、G.ピエルネ作曲「カンツォネッタ」、C.ウェーバー作曲「変奏曲 変口長調 Op.33」、F.ショパン作曲「夜想曲 第20番（遺作）」、大中寅二作曲「椰子の実」、中島みゆき作曲「糸」、ポーランド民謡「クラリネットポルカ」、A.シュライナー作曲「インマークライナー」など8曲が演奏されました。



堂園さおりさん（クラリネット） 田中美幸さん（ピアノ）

お客様に感想をお聞きしました

・川畑久怜葉さん

「一番印象に残ったのは、ウェーバーの変奏曲です。ベースとなる曲から、様々なメロディーに変化するのが聴いてとても楽しかったです。堂園さんと田中さんのおかげで素敵な朝を迎えられました」

・井之上安澄さん

「カフェでクラリネットとピアノの素敵な演奏を聴くことができ良い一日を迎えることができました。初めて見るクラリネットの吹き方での演奏などとても楽しかったです。ありがとうございました」



宝山プレゼンツ ちびっ子集まれ！クラシックっていいな～ ファミリーコンサート

5月18日（土） 宝山ホール

「子どもと一緒に音楽を楽しみたい」という家族のご要望にお応えした0歳児から入場できるファミリーコンサート。演奏は（公財）鹿児島県文化振興財団のアーティストバンク登録アーティストを中心に編成された“宝山室内アンサンブル”。歌のお姉さんは平田由希さん（ソプラノ）、歌のお兄さんは早坂卓さん（バリトン）。そして、今年はタップダンサーのTAKAMARUさんが出演し会場を盛り上げました。

第1部は「ウィリアム・テル序曲」から始まり、「ボレロ」の曲で演奏楽器の紹介があり、「ます」、「アヴェマリア」、「モーツァルト・メドレー」が演奏されました。

休憩時間中に1階ホワイエでは、タップダンサーTAKAMARUさんと「パプリカ」ダンスの練習をし、タップのパフォーマンスもありました。

第2部の1曲目は全員で踊る“2020応援ソング「パプリカ」”。休憩中にTAKAMARUさんと練習した子どもたちの中から10人がステージに上がり「パプリカ」ダンスを出演者と共に踊りました。

「手遊びうたメドレー」、「サウンドオブ・ミュージックより」、「シング・シング・シング」、「アラジンより」が演奏され、ホールは元気な子どもたちの歌声が明るく響き、大いに盛り上がりました。

●宝山室内アンサンブル



●平田由希さん（ソプラノ） 早坂卓さん（バリトン）



●タップダンサーTAKAMARU さん



●客席で楽しむ子どもたち



●第1部は「ウィリアム・テル序曲」で幕開け



○お客様に感想をお聞きしました

・仁科香奈子さん

「クラシック音楽になじみのない私でも聴いたことのある曲ばかりで、とても楽しめました。子どもたちも初めて見る大きな楽器や、演奏者の衣装に見とれているようでした。子どもが知っている曲で踊れたり、近くで楽器を見ることが出来たり、最後まで親子共々楽しい時間を過ごせました」

●休憩時間のパフォーマンス



●2020 応援ソング「パプリカ」で踊る子どもたち



●スクリーンを使った楽器紹介



宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部
〒892-0816 鹿児島市山下町 5-3 宝山ホール
電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行